



特別賞

国土交通省関東地方整備局
東京空港整備事務所

羽田再拡張D滑走路
維持管理工事共同企業体



長寿命化のため栈橋部鋼構造物の防食仕様として
ステンスライニングとチタン製カバープレートを採用



維持管理の簡易性確保のためチタン製
カバープレートを点検足場兼用として採用



伸縮装置定期点検を、一括点検から
毎年劣化状況が把握できるように平準化

空港分野

100年間性能を確保する羽田空港D滑走路の 維持管理サイクル

取組概要

本取組は、様々な新技術を用いて我が国で初めて建設した埋立・栈橋複合構造の羽田空港D滑走路を、設計供用期間100年に亘ってその性能を確保するため、維持管理を行うものである。

まず、構造物の長寿命化を前提とした合理的な設計を行うとともに、設計や施工上の思想を反映し、かつ予防保全の考え方を核とした100年間の維持管理計画を作成した。

それに基づき、数多くの対象項目を点検・調査し、そこで得られた膨大なデータを定期的に評価・検証し、その結果から効率的かつ継続的に計画の見直しを行う維持管理サイクルを確立した。

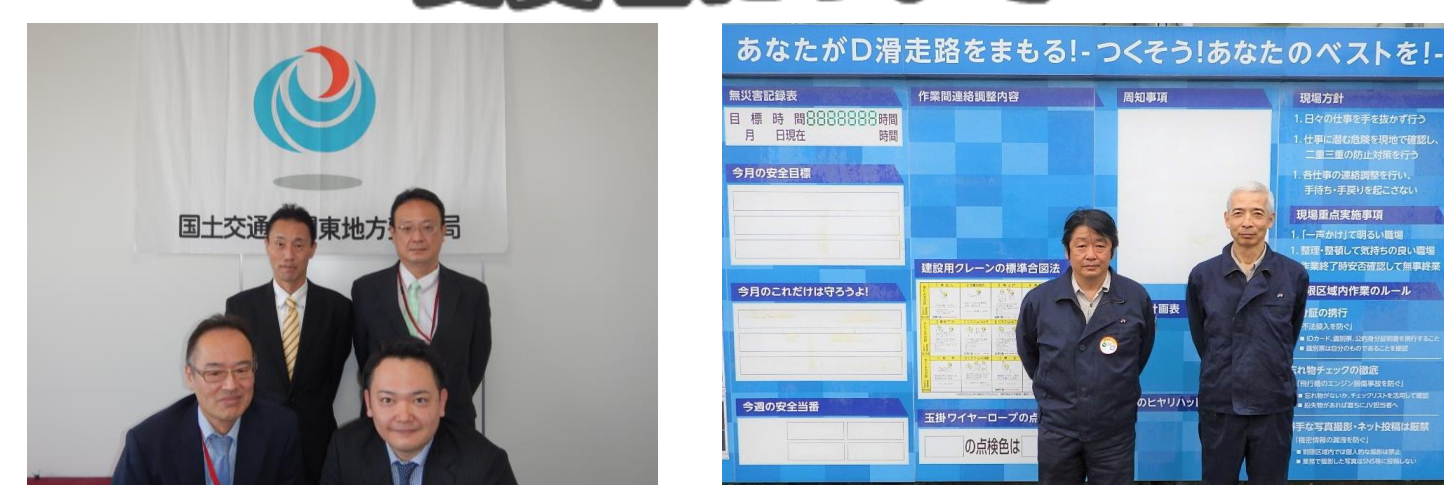
受賞理由

構造物の長寿命化を前提とした合理的な設計を行うとともに、予防保全の考え方を核とした100年間の維持管理計画を作成し、数多くの対象項目を点検・調査し、その結果から効率的かつ継続的に計画の見直しを行う維持管理サイクルを確立したことや、専門家も交えた技術検証を行うなど、維持管理計画の見直しを実施していることが評価された。

取組のポイント

設計・施工段階から一貫性を持って取り組んでいる空港施設の維持管理は我が国では前例がなく、滑走路・誘導路などの基本施設だけでなく、埋立・栈橋複合構造の基盤施設にも採用した予防保全の考え方に基づく適切な維持管理手法は斬新かつ有用である。計画の策定とそれに沿った維持管理の遂行、ならびにそこで得た維持管理情報に基づく健全性評価や時宜を得た専門家を交えた検証による維持管理計画の見直しといった維持管理サイクルは、空港施設に留まらず、今後整備される社会資本全般の維持管理の模範となるものである。

受賞者について



受賞者

国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所
阿野 貴史 / 大野 勉 / 山廻邊 伸充 / 太田 昇兵
羽田再拡張D滑走路維持管理工事共同企業体

〔鹿島・あおみ・大林・五洋・清水・日鉄エンジ・
JFEエンジ・大成・東亜・東洋・西松・前田・
MMB・みらい・若築異工種建設工事共同企業体〕
平佐 健一 / 照沼 敏之

コメント

この度はインフラメンテナンス大賞特別賞という大変名誉ある賞を賜り光栄に存じます。

羽田空港D滑走路の性能を100年間確保するために、今後も維持管理計画の合理的かつ効率的な見直しを継続的に行うとともに、点検・調査への新技術の導入による維持管理の質の向上を図るなど、適切に維持管理を行うことで、交通・物流の結節点としてのサービスを提供できるよう、引き続き取り組んでまいります。

団体概要

○東京空港整備事務所は、土木施設の整備や災害復旧に関する業務を行うことで、安全な航空機の運航を支えています。

○羽田再拡張D滑走路維持管理工事共同企業体は、建設工事で作成した維持管理計画に基づき、維持管理業務を実施しています。

問い合わせ先

東京空港整備事務所
TEL：03-6687-6677

羽田再拡張D滑走路維持管理工事共同企業体
TEL：03-6459-9330